

立川第五中学校

「砂川」で「砂川の方々」から「砂川の色々なこと」を学ぶ

『砂川楽』地域交流会

を実施します。

今回は第1回目なので、次の3点を目指します。

→日常生活の中で、地域で気軽に挨拶が交わせる関係をつくる。

→これまでに学んだ郷土学習の内容を元に、改めて地域のことについて知る。

→交流会に参加して頂いた方々をはじめ地域の方々に感謝と尊敬の気持ちをもつ。

日 時 平成26年12月1日 午後1時00分～午後3時30分

場 所 立川市立立川第五中学校
体育館、格技室、特別教室、10組D教室、第2学年各教室、図書室 他

対象生徒 第2学年生徒221名、10組生徒21名【計242名】

目 的

- ・地域に住まい活躍している方々に、中学校の授業では教わることのできない砂川に関する事柄や活動などを学ぶ。
- ・「学ぶことを続け(学んだことを生かし)、協力し合いサークル活動を行っている方々の姿」から、身に付けた知識や技能を生かし生涯にわたって学び続ける姿勢の大切さを認識する。
- ・交流会を一つの機会として地域の方々の教育力を中学校に導入し、特色ある教育活動を通して地域に愛着をもち、地域に根ざし貢献しようとする心情と姿勢を生徒に育成する。

内 容

参加生徒が12のグループに分かれ、学区である砂川で活躍されている各種団体(今回は12団体)の方々から各活動の指導を受け、この活動を通し人間関係を深めつつ自らも地域に貢献し活動する意欲と姿勢を育む。

【活動】健康体操・脳トレ、気功、手芸、輪投げ、舞踊、囲碁、生け花、フラダンス、うどん作り、ふるさと民謡、社交ダンス、書道